＜別紙１＞

河内長野市第５次総合計画策定に係る基礎調査等業務仕様書

１．業務名

河内長野市第 5 次総合計画策定に係る基礎調査等業務

２．第５次総合計画の概要（案）

（１）趣旨

・多様化・複雑化する社会情勢等を踏まえ、本市が将来に向かって発展していくためには、これまで以上に長期的な街づくりの視点に立った重点的・効率的な行政運営が求められる。また、市民と行政が力を合わせてまちづくりを行う上では、本市が目指すまちの将来像を共有することが必要である。

・そこで、平成 28 年度以降のまちづくりを総合的・計画的に進めるための指針として第 5 次総合計画を策定するものである。

（２）計画策定の視点

・時代潮流に対応した総合計画

・経営の視点を重視した実効性のある総合計画

・市民とともにつくる総合計画

・市民に分かりやすい総合計画

（３）計画の構成

第 5 次総合計画は、「基本構想」、「基本計画（地域別計画含む）」及び「実施計画」で構成する。

（４）期間

「基本構想」	9 年間（平成 28 年度～平成 36 年度）	
「基本計画」	前期	5 年間（平成 28 年度～平成 32 年度）
	後期	4 年間（平成 33 年度～平成 36 年度）

① 体系別計画

② 地域別計画

３．業務の内容

（１）基礎調査等に関すること

ａ．社会環境の変化や時代潮流の動向等の整理・分析

・社会環境の変化や時代潮流の動向等の整理・分析

・それらと本市との関係及び影響の整理・分析

ｂ．市の現況についての整理及び特性の分析

・人口、産業、土地利用状況など、これまでの経過を含めた、本市の現況の調査・整理及び特性の分析

・類似団体との比較・分析等による本市の強み・弱みの整理、及び特性の分析

ｃ．関連上位計画等との整理・分析

・本市の各分野における関連計画、国・府等が策定している計画や大規模プロジェクトを踏まえた、本市への影響の整理、分析

ｄ．将来フレーム予測

・本市の人口、産業、財政の分析、及び将来推計

（２）現総合計画の総括に関すること

・現総合計画の総括を市が行うに当たって、その総括方法や進め方の提案

（３）市民アンケートの実施・分析に関すること

まちづくりの施策について、広く市民の意見や要望を把握し、その結果を新総合計画策定の基礎資料とするため、市民アンケートの実施・分析

・調査項目や実施・分析についての考え方や手法を提案

【アンケート概要】

・調査対象は、市内在住の市民 3,000 人を対象にアンケート調査票を郵送（発送費、返送費含む）。

・調査票、及び送付封筒、返信用封筒の作成及び印刷、宛名シールの作成・貼付（データ抽出、印刷は市が実施＜シールは受託者が用意＞）。

・調査票の回収・集計・分析

・調査結果報告書及び報告書の要約版を作成

（４）職員アンケートの実施・分析に関すること

職員の意見や要望を把握し、その結果を新総合計画策定の基礎資料とするため、職員アンケートの実施・分析

・調査項目や実施・分析についての考え方や手法を提案

※職員アンケートは市が実施します

（５）市民ワークショップの運営支援等に関すること

基本構想における市の将来像を共に考えるために市民ワークショップを実施

・ワークショップ及びフォーラムの企画提案

・ワークショップ運営に必要なファシリテーター等の配置

・ワークショップ資料作成、当日の準備、出席、記録（写真撮影、要約等）

・ワークショップの記録をもとに、課題や分析結果を取りまとめた報告書を作成

【ワークショップについて】

・開催時期：平成25年10月～平成26年2月での概ね4～7日間程度（予定）
※報告書の提出を平成26年2月とする

・開催場所：市役所や市民交流センター等、市施設で実施（市が確保）

・内　　容：市への提言として、総合計画の基本構想における市の将来像を検討する基礎資料とする。

（６）子どもアンケート、ワークショップの運営支援に関すること

将来を担う子どもたちの思いを計画に活かすとともに、計画策定の機運を高めるために子どもアンケート及び子どもワークショップを実施

・アンケートの調査項目や集計、分析等の考え方や手法等を提案
・ワークショップの企画提案
・ワークショップ運営に必要なファシリテーター等の配置
・ワークショップ資料作成、当日の準備、出席、記録（写真撮影、要約等）
・ワークショップの記録をもとに、課題や分析結果を取りまとめた報告書を作成

【アンケートについて】

・中学校２年（７校区）及び小学校５年（１３校区）を対象として行うアンケートの作成支援、集計、分析を行う。＜１１月頃実施予定＞

【ワークショップについて】

・アンケート結果に基づき、各学校から２名程度（生徒会等）のメンバーによるワークショップを１日間実施する予定としているが（３班程度）、そのワークショップの運営と、その様子の記録（撮影、報告）を行う。

（７）第５次総合計画策定委員会等（庁内組織）の運営支援に関すること

総合計画策定のための庁内組織である策定委員会等の運営を効果的に支援する。

・会議等の運営支援及び資料作成
・開催時期：平成25年8月～平成26年3月の概ね6日間程度（予定）
・開催場所：市役所会議室

（８）課題の総括と方向性の整理

・市民アンケート、市民ワークショップ、現状調査等の結果を踏まえた課題の総括と方向性の整理（基本構想案の作成に参考となる資料の作成）

４．成果物

項目	成果物
（１）基礎調査等に関すること	報告書の作成　＜A４版：10部＞
（２）現総合計画の総括に関すること	提案書の作成　＜A４版：10部＞
（３）市民アンケートの実施・分析に関すること	報告書の作成　＜A４版：200部＞ 要約版　＜原稿１部＞
（４）職員アンケート実施・分析に関すること	報告書の作成　＜A４版：10部＞ 要約版　＜原稿１部＞
（５）市民ワークショップの運営支援等に関すること	ワークショップ報告書の作成　＜A４版：10部＞ ※フォーラムはH26年度実施のため、企画提案のみとする　＜原稿１部＞
（６）子どもアンケート、ワークショップの運営支援	報告書の作成　＜A４版：10部＞
（７）第５次総合計画策定委員会（庁内組織）等の運営支援	会議議事録（要約）の作成　＜原稿１部＞
（８）課題の総括と方向性の整理	報告書の作成　＜A４版：10部＞
（１）～（８）上記全ての項目	ＣＤ－Ｒ等＜（１）～（８）の電子データ＞

５．提案書記載要件について

●　総合計画策定に向けた考え方

・時代の潮流や社会経済状況など、本市を取り巻く環境の変化をどのように捉えているか。また、そのような中、本市の特性を踏まえたまちづくりをどのように行っていくべきなのか、その方向性について考え方を提案してください。

・本市のまちづくりの方向性と整合した新総合計画のあり方、及びその中における本業務の位置づけ等について、その考え方を提案してください。

（１）基礎調査等に関すること

ａ．社会環境の変化や時代潮流の動向等の整理・分析

・社会環境の変化や時代潮流の動向等の整理・分析について、今後の社会環境の変化の基本的な方向も含めて、その考え方や手法を提案してください。

・また、これら項目の整理・分析結果から、本市との関係及び影響の整理・分析についても、その考え方や手法を提案してください。

ｂ．市の現況についての整理及び特性の分析

・人口、産業、土地利用状況など、これまでの経過を含めた本市の現状の整理を行うにあたって、調査する分野や調査項目等の考え方及び整理方法、特性の分析方法について提案してください。

・類似団体との比較・分析等について、本市の強み・弱みを調査する分野や調査項目等の考え方や現況の整理方法、及び特性の分析方法について提案してください。

・なお、類似団体は、近畿圏を中心に、人口規模、地域課題等が類似している市を抽出してください。

ｃ．関連上位計画等との整理・分析

・本市の各分野における関連計画の整理・分析について、その考え方や手法を提案してください。

・国・府等が策定している計画大規模プロジェクトを把握、及び本市への影響の整理、分析について、その考え方や手法を提案してください。

ｄ．将来フレーム予測

・本市の人口動態の特性を考慮した、人口、産業、財政についての分析及び将来推計についての考え方、及び手法について提案してください。

（２）現総合計画の総括に関すること

・現総合計画の総括を市が行うに当たって、その総括方法や進め方について提案してください。

（３）市民アンケートの実施・分析に関すること

・前回調査を参考に、社会環境の変化等の動向を考慮した上で、調査項目等についての考え方や、実施・分析方法を提案してください。

・なお、今回は地域別（小学校 13 校区）計画の検討を視野に入れた提案としてください。

（４）職員アンケートの実施・分析に関すること

・市が行う職員アンケートについて、調査項目等についての考え方や、実施・分析方法を提案してください。

（５）市民ワークショップの運営支援等に関すること

・市民ワークショップについて、実施コンセプト等の考え方や実施方法について

の提案を行ってください。

・また、ワークショップの活動の成果を、（仮称）総合計画策定フォーラム（平成 26 年 5 月（予定））につなげることに関連して、フォーラムについても企画の提案を求めます。

・なお、これまで本市が行ってきた市民参加・協働促進施策の経過等を踏まえた提案を行ってください。

※本ワークショップは全市的に行うもので、平成２６年度には、別途、地域別計画策定のための地域ワークショップ（概ね小学校区単位）を実施する予定。

※フォーラムについては、本市民ワークショップと「（６）子どもワークショップ」の各報告を含め、それ以外の要素も盛り込んだ総合的な企画提案を行ってください。

（６）子どもアンケート、ワークショップの運営支援に関すること

・子どもアンケートについて、調査項目等についての考え方や、実施・分析方法を提案してください。

・子どもワークショップについて、実施コンセプト等の考え方や実施方法についての提案を行ってください。

※ワークショップの活動の成果を、（仮称）総合計画策定フォーラム（平成 26 年 5 月（予定））につなげます（市民ワークショップの報告と同時開催）。

※フォーラムについては、「（５）市民ワークショップ」の項目で企画提案をお願いします。

（７）第５次総合計画策定委員会等（庁内組織）の運営支援に関すること

・総合計画策定のための庁内組織である策定委員会等の運営を効果的に支援するための考え方や手法の提案を行ってください。

（８）課題の総括と方向性の整理

・基礎調査、市民アンケート、市民ワークショップ等の結果を踏まえた課題の総括と方向性の整理について、その考え方や手法の提案を行ってください。

参考資料

現段階での新総合計画策定までの主なスケジュール想定

① 平成２５年度

基礎調査

市民・職員アンケートの実施

市民ワークショップの実施

子どもアンケート、ワークショップの実施

総合計画策定委員会等（庁内組織）の開催

② 平成２６年度

第４次総合計画の総括

フォーラムの開催

基本構想、基本計画の検討

地域別計画の検討（地域ワークショップ）

パブリックコメントの実施

総合計画審議会の開催（諮問）

総合計画策定委員会等（庁内組織）の開催

③ 平成２７年度

総合計画審議会の開催（答申）

総合計画策定委員会等（庁内組織）の開催

次期総合計画の策定（市議会議決）

④ 平成２８年度

新総合計画スタート

※ 今回の基礎調査等業務委託は、その受託者に対して平成２６年度以降に発生する業務の委託を約束するものではない。